

FB2B02E BR形
WH形
FB205EP BR形
WH形

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。
- 本文中の「図記号」の意味は次の通りです。



「禁止」を表わします。

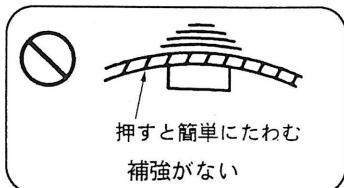


「必ずしてほしい行為」を表わします。

安全上のご注意

⚠ 警告

- このような場所には、取り付けないでください。



落下による
けがの原因
となります。

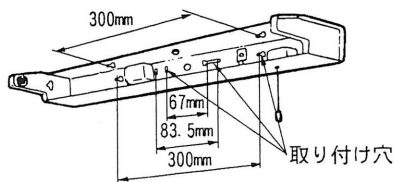
- 器具の取り付け工事は、電気工事店（有資格者）に依頼してください。
*しろうと工事は危険です。また法律で禁じられています。
- 器具の改造、構成部品（ソケットなど）の交換はしないでください。
*感電・火災・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まないでください。
*感電・故障の原因となります。
- 器具に布や紙・ポリ袋などをかけないでください。
*過熱し、火災の原因となります。

⚠ 注意

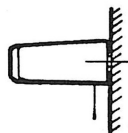
- 定格電圧 交流100V以外で使用しないでください。
*過熱し、火災の原因となります。
- 調光器（当社商品名ライトロール）などによる調光使用はできません。
*過熱し、火災の原因となります。
- 湿気の多い場所や温度の高い場所（35℃以上）では、使用しないでください。
*感電・火災の原因となります。
- お手入れの際や、蛍光灯などの交換の際は、必ず電源を切ってください。
*感電の原因となります。
- この器具は、屋内専用です。屋外で使用しないでください。
*感電・火災の原因となります。

器具を取り付ける前に

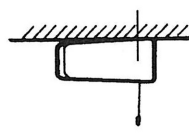
- 器具は、取り付け穴を使用して、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。



- 壁面および棚下に取り付けることができます。



壁面取り付け



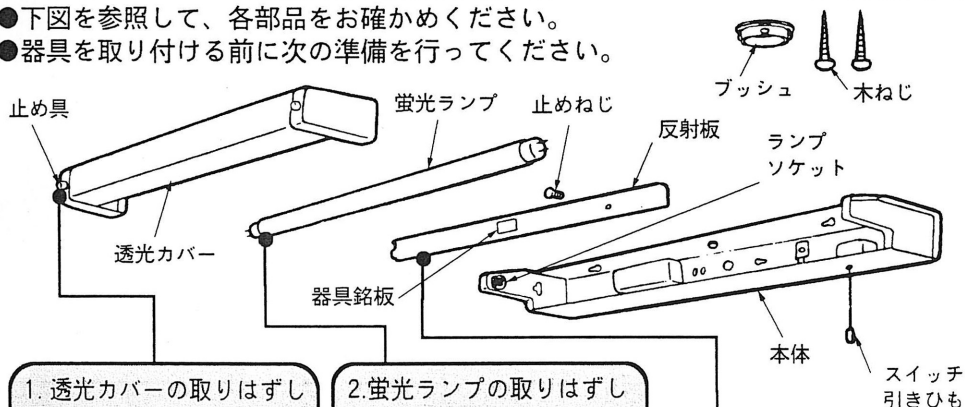
棚下取り付け

このようなことにもご注意ください

- 山間部や鉄筋建物など、電波の弱い地域では、ラジオや屋内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビに雑音が入ったり、赤外線リモコンが動作しにくいことがよくあります。
- 周囲温度5℃以下では、点灯しにくいことがよくあります。

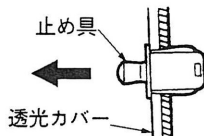
各部の名称 図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

- 下図を参照して、各部品をお確かめください。
- 器具を取り付ける前に次の準備を行ってください。



1. 透光カバーの取りはずし

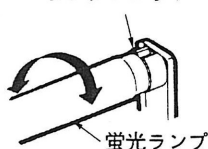
- 透光カバー両脇の止め具を引き、透光カバーをはずしてください。止め具は、透光カバーから、はずれないようになっています。



2. 蛍光ランプの取りはずし

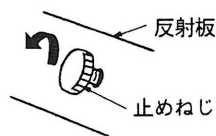
- 蛍光ランプを90度回し、蛍光ランプを引いてランプソケットから取りはずしてください。

ランプソケット



3. 反射板の取りはずし

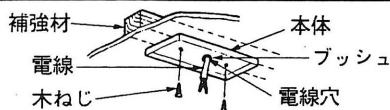
- 止めねじを回してはずし、反射板をはずしてください。



器具の取り付けかた

1. 本体の取り付け

- 本体の電線穴にブッシュをはめ込み、電線を通して付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。

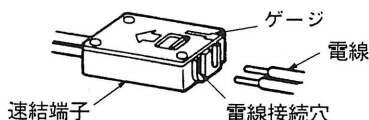


2. 電線の接続

- 電線を速結端子に接続してください。

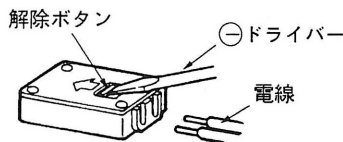
接続のしかた

- 電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。
- 適用電線……φ 1.6、φ 2.0 単線



解除のしかた

- 速結端子の解除ボタンを⊖ドライバーで矢印方向に移動させ、電線を引き抜いてください。



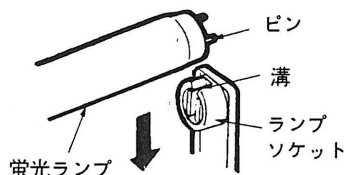
3. 反射板の取り付け

- 反射板端部の突起を本体の取り付け穴（凸穴）に差し込み、止めねじを締め付けてください。



4. 蛍光ランプの取り付け

- (1) 蛍光ランプの両端のピンをランプソケットの溝にそって差し込んでください。
- (2) 蛍光ランプを90度回してください。
手ごたえがして止まります。
- (3) スイッチ引きひもを引いて、点灯確認してください。

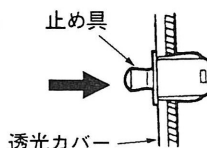


5. 透光カバーの取り付け

- 本体に透光カバーをはめ込み、透光カバー両端を本体に押し当て、止め具を押してください。カチッと音がして止まります。



取り付けましたら、透光カバーを軽くひっぱり確実に取り付けられているか確認してください。

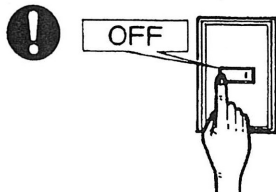


保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

- お手入れの際や、蛍光灯などの交換の際は、必ず電源を切ってください。

*感電の原因となります。



■器具のお手入れ



器具が虫やほこりなどで汚れましたら、きれいな布で軽くはたき落としてください。
汚れが落ちない場合は、石けん水やぬるま湯に浸してよく絞った柔らかい布でふき取ってください。
化学ぞうきんを使用する場合はその注意書に従ってください。

- みがき粉やベンジンなどでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけないでください。

傷がついたり、変色、変形の原因となります。



みがき粉

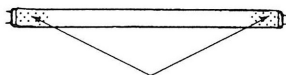


ベンジン
などの揮発
性のもの



■蛍光灯の交換時期について

- 蛍光灯は、口金付近が黒ずみますと寿命ですので、新しい蛍光灯とお取り替えください。



黒ずみますと寿命です。



器具に合ったワット数の日立ランプをお求めください。

仕様

器具	仕様	定格電圧	周波数	消費電力	適合ランプ
FB2B02E FB205EP		交流 100V	50Hz-60Hz 共用	22W	FL20SS/18

アフターサービス

- もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式（器具銘板に表示してあります）・故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるときにお役に立ちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

年

月

日

 日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
電話(03)3255-5256